



# ラブちゃん日記

Vol.  
27

「木の芽時期」で自律神経の働きが狂ったのか、はたまた加齢による「痴呆症」や「認知症」のたぐいなのか、4月中は昼夜逆転で、吠えたり廊下や庭を徘徊したりしていた私でしたが、お母さんがドライブや散歩に連れ出したりして積極的に気分転換を図ってくれたおかげで気持ちもだいぶ落ち着いてきました。人間でも認知症の症状として不安・不眠・徘徊・興奮・大声などがあるようですが、毎晩のように枕元で「わん！わん！」と吠えまくっていた時は、「これからどうなっちゃうんだろう？」とお父さんは大変心配していました。お母さんは90歳過ぎまで長生きした祖父ちゃん・祖母ちゃんの介護をして来たせいか、私のこの程度の症状には全く動じるそぶりも見せません、なのでやっぱり「母は強し」ですね。それでも日中寝てばかりいる私が、ちゃんと息をしているかどうかは気になるらしく私の寝場所である廊下を時々ぞきに来て、呼吸によって動いているお腹を見ては安心して戻って行きます。いつも寝てばかりいる私ですが食欲だけは

犬一倍あって、食事の時間には体を揺すられて起こされるのですが、起きぬけに「カツッ、カツッ」と食いつくことができるのが長生きの秘訣です。と云うわけで体調も戻りつつあるので、5月中に行われる東部ニュータウンの「ハーモニー緑ヶ丘」と本宮の「まゆみの里」でのふれあい活動には、連れて行ってもらう予定になっています。

そう言えば5月の連休期間中、皆さんは何処かへお出かけになりましたか？。高速の割引も今回までということもあって何処へ行っても大渋滞だったのではないのでしょうか、本当にお疲れ様でした。わがEDFも県外（遠くは滋賀県から）のお客さんも大勢おいでになり大盛況でした。様々な犬種のワンちゃん達に会いましたが、超大型のニューファンドランドと超小型のチワワちゃんと同じドッグランで鼻と鼻をくっつけあって挨拶を交わしている光景は本当に微笑ましいものでした。・・・犬の世界に犬種差別は在りませんね！  
(M)

